

安全輸送(株)を子会社化し、 グループ車両勢力を増強、事業拡大を図る

センコー株式会社(本社:大阪市、社長:福田 泰久、以下「センコー」)は、神奈川県を拠点に関東地区で貨物自動車運送事業などを行っている「安全輸送株式会社」(本社:横浜市、社長:久保田 司、以下「安全輸送」)の全株式を取得し、2017年10月上旬を目処に子会社にする予定です。

2017年8月9日付けでセンコーと安全輸送の間で株式譲渡契約を締結しました。

安全輸送は、冷凍・冷蔵の食品を中心に日用雑貨や工業製品など幅広く輸送しており、5カ所の物流センターも運営しています。

保有する車両は小型から中型・大型まで約400台あり、アルミバン車や冷凍・冷蔵車など幅広い車種を揃えており、神奈川県内では大手の輸送会社です。

センコーでは、安全輸送を子会社化することで、特に神奈川を中心とした西関東地区で車両や作業員の増強ができ、輸送効率の向上や事業拡大が図れます。

一方、安全輸送は、センコーの生産・顧客基盤を活用することで事業領域の拡大を目指しており、食品分野では、センコーグループの株式会社ランテック(本社:福岡市、社長:山中 一裕)との連携で、3温度帯物流の強化・拡大が図れます。また、センコーの教育施設「クレフィール湖東」を利用することで、物流技術や安全運転の教育が行え、人材育成につながります。

<安全輸送株式会社の概要>

1. 本社所在地 : 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2026
2. 代表者 : 代表取締役社長 久保田 司
3. 資本金 : 90百万円
4. 設立 : 1972年(昭和47年)12月
5. 事業内容 : 貨物自動車運送事業、宅配事業、引越運送事業、倉庫業
6. 事業所数 : 21カ所
7. 従業員数 : 720名

以上